




刈谷市の『国際化・多文化共生』かわら版

Vol.06 / FREE

# KARIYA GLOCAL LETTER

『刈谷市国際化・多文化共生推進計画』(H24.3策定)に掲げた3つの重点協働プロジェクトの取り組み状況を報告する広報紙

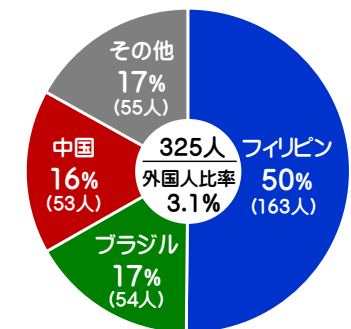
## 【モデル地区・学区プロジェクト】一ツ木多文化共生プロジェクト 第2弾「フィリピンイベント」報告

ねん がつ にち にち ひとつぎしみんかん 2014年7月27日(日)、一ツ木市民館で、このまちに最も多く住んでいる外国人の国である  
 ふうりぴん  をテーマに、しょく まな こうりゅう たす あ いべんと おこな  
 【フィリピン】をテーマに、食、学び、交流、助け合いのあるイベントが行われました！



- 知っていますか？ 刈谷市一ツ木町には、刈谷市で最も多く外国人が住んでいます。そのうち半分はフィリピンの方。そのため、昨年9月に行われた「ワールド持ち寄りパーティー」に続き、一ツ木多文化共生プロジェクトのイベント第2弾では、日本の隣国でもあるフィリピン！ご近所に住んでいるフィリピン人！に出会うイベントを開催しました。
- 料理の先生、パンブーダンスの演者、一ツ木町内およびその周辺の住民などフィリピンの方が25人参加。中国や韓国のご家族、一ツ木町の多くの日本人、プロジェクトメンバー、スタッフを合わせ総勢67人が集い、満足度も高いイベントになりました。
- このイベントは、一ツ木町住民と刈谷市役所の協働で行う「一ツ木多文化共生プロジェクト」が企画・実施したもので、今回は7人のフィリピンの方も企画・運営に参加してイベントを一緒に作りあげ、より深いつながりができました。

● 一ツ木町に住む外国人の割合



2013.11.1 現在

### ■ フィリピン料理教室 10:30-12:00

● 参加者：14人(フィリピン人料理の先生3人、生徒4人、プロジェクトメンバー4人、スタッフ3人)



・在住フィリピン人のリンダさん、ロザリオさん、カテリーンさんを迎え、各家庭のレシピをもとに次のフィリピン料理を各10人前作りました。

- ① アドボ…フィリピンおふくろの味 豚肉、ジャガイモの酢の効いた煮込み
- ② ティノラ…青パパイア(または大根)と鶏のショウガの効いたスープ
- ③ パンシット…エビや鶏肉の入ったもちもち麺のフィリピン風焼きそば
- ④ フルーツサラダ…フルーツ、ナタテココ、生クリームなどで作るデザート

・料理に使われているにんにくの香りが広がる中、料理の合間におしゃべりしながら、1時間ほどですべての料理が完成しました。  
 ・試食では、みんな口を揃えて「美味しい！」と自画自賛。午後のパーティー用に6つの器に分けて料理教室は終わりました。



● 完成した料理 ※アドボのレシピは裏面に記載

### ■ フィリピンパーティー 12:30-14:30

● 参加者：67人(外国27人[内フィリピン25人]、日本21人、プロジェクトメンバー14人、スタッフ5人)



(裏面にづく)

#### ● フィリピン料理&持ち寄り料理の食卓

- ・午後の部のフィリピンパーティーでは、参加者が6つのテーブルに分かれて座り、テーブル上にフィリピン料理が配膳された状態で始まりました。
- ・フィリピン料理の特徴を調理スタッフが紹介した後、フィリピン料理を堪能しました。参加者が持ち寄った料理(裏面紹介の「ワールド・スマイル・ガーデン」で採れたスイカ・プチトマト・トウモロコシ【茹で・焼き】、巻き寿司、いなり寿司、コロッケ、唐揚げ、おにぎり、漬け物、サラダ、各種飲み物、お菓子、デザートなど)は後方のテーブルにあり、その後自由に取っていただきました。
- ・食事会の途中には、フィリピンの方に前に出ていただき、日本の在住年数、日本やフィリピンの良いと思うところ、フィリピン語でのあいさつを教えていただいたりして、少しでも在住フィリピン人のことを知る機会となりました。



※「GLOCAL」は、GLOBAL(地球規模)とLOCAL(地域的)を合わせた造語で、「地域における国際化・多文化共生」、「地球大に考え・地域で行動」という意味が込められています。



● チーム対抗フィリピンクイズ&3種リレー

- ・食事後は、会場中央に大きなスペースを作り、外国人・日本人の混成チームで、運動会よろしく6色のハチマキをし、チーム内で全員と名前を呼び合い握手をして団結を深めてから、アタマとカラダを使ったチーム対抗戦に臨みました。
- ・最初は「フィリピンクイズ」。フィリピンのこと、フィリピンと日本の関係についての全10問のクイズに対して、チームで相談して解答を決め、YES/NOそれぞれの側に移動した後に正解発表！正解・不正解に一喜一憂する歓声が会場に響き渡りました。（※クイズの問題と解答の抜粋を下段に記載）
- ・次のチーム対抗は「3種リレー」。チームで協力しながら、スプーン乗せピンポン球運びリレー、割り箸輪ゴムリレー、2人で風船運びリレーを行いました。こうした楽しみは万国共通で大いに盛り上がりました。



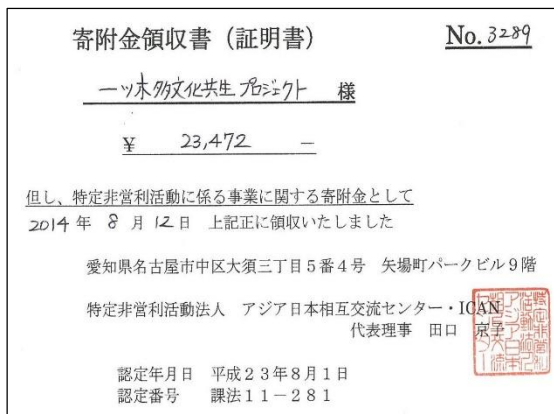
● フィリピン伝統舞踊 バンブーダンス

- ・フィリピンがテーマだからフィリピンの文化を体験しよう！代表的な伝統舞踊であるバンブーダンスをしよう！とプロジェクトメンバーが企画し、竹を自ら切り出し、刈谷市で活動しているバンブーダンスチームに来ていただきました。
- ・三拍子の民族音楽の調べに合わせて、チャンチャン・チャンとリズムを刻んで開閉する2本の竹の間を華麗に踊る姿に感動を覚えました。
- ・その後、観客も飛び入り参加し、思い思いのスタイルで音楽に合わせて2つの竹の間を踊りました。最後にアンコールで再度ダンスチームに踊っていただきました。
- ・ちなみに、バンブーダンスは、フィリピン語で「Tinikling」（ティニクリン）といい、フィリピンに生息するティクリンという名前の足の長い鳥の動きを表現したものだそうです。



● フィリピン台風復興等チャリティーバザー

- ・フィリピンイベントの最後は、フィリピンチャリティーバザー！
- ・台風30号で甚大な被害を受けたフィリピンの復興を支援しようと、イベントに向けて各家庭で眠っている多くの生活用品、子ども向け用品などを集めて行いました。お値打ちなこともあり、ほとんどすべての商品が売れ、募金も含めて、23,472円となりました。
- ・このお金は、フィリピン台風復興支援、フィリピンの子どものための支援を行う「認定 NPO 法人アジア日本相互交流センター・ICAN」（<http://www.ican.or.jp/>）に全額を寄付しました（右参照）。
- ・バザー商品を提供してくださった方、商品を購入してくださった方、募金をしてくださった方に、ご報告とお礼を申し上げます。



■ 「アドボ」のレシピ ※4人分

- ・豚バラ肉…1キロ ・ジャガイモ…4、5個
- ・ニンニク…1株 ・ベイリーフ(ローリエ)…2~3枚
- ・酢…1カップ ・水…1/2カップ
- ・ナンプラー(または醤油)…1カップ
- ・塩/味の素/黒胡椒/サラダ油…適宜

1. ニンニクは皮をむき、軽く包丁の背でつぶし、豚肉は一口大に、ジャガイモは4等分に切る。
2. ジャガイモ以外のすべての材料を鍋に入れ、フタをし、中火で10分ほど煮る。
3. 2にジャガイモを入れ、弱火でジャガイモがやわらかくなるまで煮る。
4. 火を止めてフタをしたまま10分ほどおいて味を染みさせ、完成！

■ フィリピンクイズ！（※正解は右端に反転させて記載）

×:80、〇:20、〇:10、勘五★

問題	解説
Q1. フィリピンで使われている言語は、100以上ある。	フィリピンの国語はフィリピン語、公用語はフィリピン語と英語であるが、母語として使われる言語は、合計172に及ぶ。話者が多い順に、タガログ語2,200万人、セブアノ語2,000万人、イロカノ語770万人、ヒリガイノン語700万人など。
Q2. 日本に輸入するバナナのうちフィリピン産は90%以上を占める。	2009年の日本のバナナ輸入量は約125万トン、そのうちフィリピン産は116万トンで、全体の約93%を占めている。2008年のデータではフィリピンのバナナ生産量は869万トン、そのうち約12%の102万トンを日本に輸出している。
Q3. フィリピンにいる日系人は最大で10,000~20,000人とされている。	バギオ地区の道路工事2,500人、ダバオ地区の農園1万人など、1900年初頭の最盛期で約3万人の出稼ぎ等の日本人がフィリピンに渡った。その中には、フィリピン人女性と結婚し、家族を持った日本人も多かった。戦後、1世は日本に強制送還されたが、子どもたちの多くはフィリピン人母とともに残され、その子孫を含め、120,000人の日系人がフィリピンにいとされている。

■ ワールド・スマイル・ガーデン(略:ワールデン)で野菜づくりや花づくりを一緒に楽しみませんか？



- ・「ワールド・スマイル・ガーデン」は、みんなでつくる、みんなで楽しむ、みんなのコミュニティガーデンです。
- ・一ツ木町の住民の皆さんを中心とした実行委員会で、ガーデンづくりの企画から、実際の農作業やイベント開催などをおこなっています。野菜や花を育てること、料理や文化を紹介し合うこと、友達づくりなど。あなたのアイデアとパワーで、いろいろなことができます。

★ Facebook ページでガーデンの様子公開中！  
「ワールド・スマイル・ガーデン」で検索。

最近1年間の活動 ■ 多文化共生活動 ■ ワールデン活動

- '13年8月 コミュニティガーデン講演会 at 市民館
- '13年9月 ワールド持ち寄りパーティー at 市民館
- '13年10,12月, '14年1月 コミュニティガーデン検討会
- '13年11月, '14年1,2月 多文化共生プロジェクト会議
- '14年4,5,6,7月 多文化共生プロジェクト会議
- '14年4,5,6,7月 ワールド・スマイル・ガーデン実行委員会
- '14年5,6,7,8月 合同作業 at ワールデン
- '14年7月 フィリピンイベント(料理教室&パーティー) at 市民館
- '14年8月 プチ収穫祭 at ワールデン

■ 一ツ木多文化共生プロジェクト、ワールド・スマイル・ガーデン活動のメンバーを随時募集中！

- 目的** 外国人と日本人との交流、国籍に関わらず暮らしやすいまちづくりを進める。
- 活動** 交流イベントや野菜・花づくりなどの活動と月1回程度の会合(平日夜間、わきあいあい!)
- 資格** 一ツ木町およびその周辺に在住、在勤、在学、在活動の市民であればどなたでも。
- 問合せ先** 刈谷市 市民協働課 協働推進係 TEL:0566-95-0002 E-mail: kyodo@city.kariya.lg.jp

～参加のメリット～ 多様な国籍・文化の人と知り合えるチャンスが得られます！  
交流イベントや野菜・花などを仲間とともにすることが出来ます！